

## 関係会社紹介



# (株)エル・エヌ・ジー中部

ガス事業への挑戦

## 1 はじめに

当社は、中部電力の事業多様化の一環として、中部電力の経営資源である発電用燃料の液化天然ガス(LNG)を一般のお客様にも販売する会社として平成12年6月に設立されました。

ガス会社の導管による販売と異なり、川越火力発電所からお客様の工場等の受入タンクまで、LNGを液体のままタンクローリーにて輸送し、販売しますので、従来、重油やLPGなどを燃料としていたお客様にもクリーンなエネルギーをお届けできます。



タンクローリー

## 2 事業の概要

当社の事業は、LNGの販売、ガス関連機械器具の販売・修理、エネルギー利用に関するコンサルティングの3本柱からなります。

主体はLNGの販売で、これまでに平成13年12月から中部ガス殿への都市ガス原料用として販売を開始したのにつき、ショッピングセンターシャオ殿への空調用燃料(平成14年11月～)、イビデン樹脂殿へのコージェネ用燃料(平成15年9月～)、日本耐酸塩工業殿への生産ライン用燃料(平成16年1月～)と販売実績を伸ばしているところです。

この他にも、西名古屋火力発電所の補助ボイラー用燃料や、北陸エルネス殿が北陸方面のお客様に販売しているLNGの輸送も請け負っております。



西名古屋火力発電所サテライト設備

また、お客様が設置する受入設備やLNGの付加価値を高めるコージェネなどの関連機械器具の販売・修理、さらに、お客様へ最適なシステムを提案するためのエネルギー診断を含むコンサルティングなども実施しております。

## 3 今後の展開

油やLPGなどとの競争はもとより、ガスの自由化に伴う地元ガス会社の危機感が高まる中で、より一層のコストダウンが必要となりますが、地球温暖化防止の切札となる重要な燃料であるとの認識も高いため、着実な販売量の伸びが期待でき、中部電力グループがお届けするエネルギーソリューションの一翼を担っていくことを目指してまいります。

## 4 会社概要

資本金：2億円(中部電力51%、岩谷産業34%、コスモ石油15%)

従業員：7名(中電からの出向3名)

本社：中部電力川越火力発電所内

営業所：名古屋市東区名駅4-27-20

名古屋三井ビル南館9階

ホームページ  
<http://www.lngc.co.jp/>